

# 感染者数増加傾向 新型コロナウイルス感染症

令和 7 年 1 月 22 日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

(令和 7 年第 3 週分・1 月 13 日～1 月 19 日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、富山県では第 3 週に 5.77 人/定点、全国では第 2 週に 7.08 人/定点となり、増加傾向のまま推移しています(図)。新型コロナウイルス感染症による入院患者数も、高齢者を中心に増加しています。

現在、インフルエンザが全国的に流行しており、インフルエンザとの同時流行により、発熱・呼吸器症状を呈する患者が多数生じる可能性があります。そのため、予防や治療、社会活動の維持に備えた対応が望まれます。

今冬、本県で流行している新型コロナウイルスは、オミクロン株の KP.3 系統 (JN.1 系統の派生株) および XEC 系統 (JN.1 系統からの組換え株) です ([富山県衛生研究所. 新型コロナウイルスゲノム解析検査状況](#))。新たな流行株に対しては、重症化予防のためにワクチン接種が有効です。2024 年 10 月からは JN.1 対応ワクチンによる 65 歳以上の方等を対象とした定期接種が開始されています。ワクチン株に対する免疫は、KP.3 系統や XEC 系統のウイルスに対しても、中和活性を示すことが報告されています。また、前シーズンの XBB.1.5 対応のワクチン接種でも重症化予防効果が報告されています。重症化しやすい 65 歳以上の方及び 60～64 歳で一定の基礎疾患を有する方 (心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある方) には、定期接種が実施されていますので、接種をご検討ください。なお、日本呼吸器学会、日本感染症学会、日本ワクチン学会は、65 歳以上の方等に向けた定期接種に関する情報提供をしています ([https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/file/Vaccine%20leaflet\\_20250117.pdf](https://www.jrs.or.jp/activities/guidelines/file/Vaccine%20leaflet_20250117.pdf))。

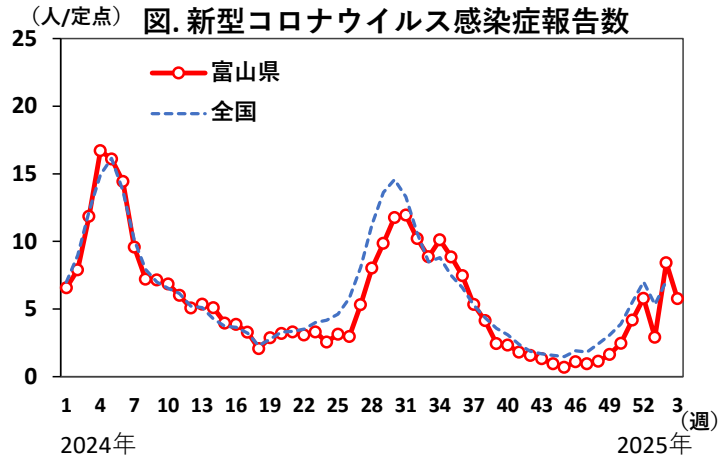
新型コロナウイルス感染症は、発症後 5 日を経過し、かつ、症状軽快後 1 日を経過するまでは、外出を控えることが推奨されています。学校保健安全法施行規則では、この日数を出席停止期間としています。発症後はウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクの着用や、高齢者等の重症化リスクの高い方との接触を控える等、感染予防に配慮しましょう。また、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」「換気」など、感染対策にご協力ください。

### 《 全数報告の感染症 》

- 二類感染症 結核 1 件 (70 歳代、女性)
- 四類感染症 E 型肝炎 1 件 (50 歳代、男性)
- 五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件 (第 2 週診断分: 10 歳未満、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 3 件 (①70 歳代、男性 ②80 歳代、女性 ③90 歳代、男性)
- 梅毒 1 件 (20 歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の富山県内上位 6 疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1 位	インフルエンザ	22.23 (↓)	34.60
2 位	感染性胃腸炎	6.00 (↑)	5.59
3 位	COVID-19	5.77 (↓)	8.42
4 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.14 (↑)	3.59
5 位	マイコプラズマ肺炎	1.00 (→)	1.00
6 位	伝染性紅斑	0.59 (↑)	0.10



○感染症発生動向調査報告状況（令和7年第3週 令和7年1月13日～令和7年1月19日）

分類	疾患	今週報告分（第3週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核				1	1			1	1	1	3	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く				1	1			1	1	1	3	
	四類感染症	E型肝炎			1			1					1	
		A型肝炎								1			1	
		レジオネラ症								1			1	
	五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									1	1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1	1	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症								1	1	1	3	
		侵襲性肺炎球菌感染症	2		1			3	3		1	1	4	9
		梅毒					1	1				1	1	
インフルエンザ/ COVID-19定点 (48定点)	インフルエンザ	140	99	301	194	333	1,067	621	301	924	624	880	3,350	
		20.00	19.80	23.15	27.71	20.81	22.23							
	COVID-19	60	25	69	56	67	277	224	93	161	168	166	812	
		8.57	5.00	5.31	8.00	4.19	5.77							
小児科定点 (29定点)	RSウイルス感染症	1		3		1	5	4		4		6	14	
		0.25		0.38		0.10	0.17							
	咽頭結膜熱		1	6		2	9	2	1	16		4	23	
			0.33	0.75		0.20	0.31							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	6	40	7	63	120	10	12	82	16	122	242	
		1.00	2.00	5.00	1.75	6.30	4.14							
	感染性胃腸炎	21	4	19	19	111	174	54	15	44	39	239	391	
		5.25	1.33	2.38	4.75	11.10	6.00							
	水痘			1	1	4	6	1	1	1	3	8	14	
				0.13	0.25	0.40	0.21							
	手足口病	1			1		2		1	1	1	1	4	
		0.33			0.25		0.07							
	伝染性紅斑			13	1	3	17			17	1	3	21	
				1.63	0.25	0.30	0.59							
突発性発しん			2	1	3	6			7	3	6	16		
			0.25	0.25	0.30	0.21								
ヘルパンギーナ	1					1	2					2		
	0.25					0.03								
流行性耳下腺炎		2				2		3	1	1	1	6		
		0.67				0.07								
眼科定点 (7定点)	急性出血性結膜炎			1	1	2			3	1		4		
				0.50	1.00	0.29								
流行性角結膜炎			3			3			6			6		
			1.50			0.43								
基幹定点 (5定点)	マイコプラズマ肺炎			2	3	5			4	5	1	10		
				2.00	3.00	1.00								
感染性胃腸炎（ロタウイルス）			1			1			1			1		
			1.00			0.20								
入院サーベイランス (5定点)	インフルエンザによる入院患者（※1）	6		3	15	5	29	50	17	34	58	39	198	
	COVID-19による入院患者	7	12	7	14	27	67	18	28	20	36	55	157	

本週報告のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和6年第36週（9月2日）～の集計です。

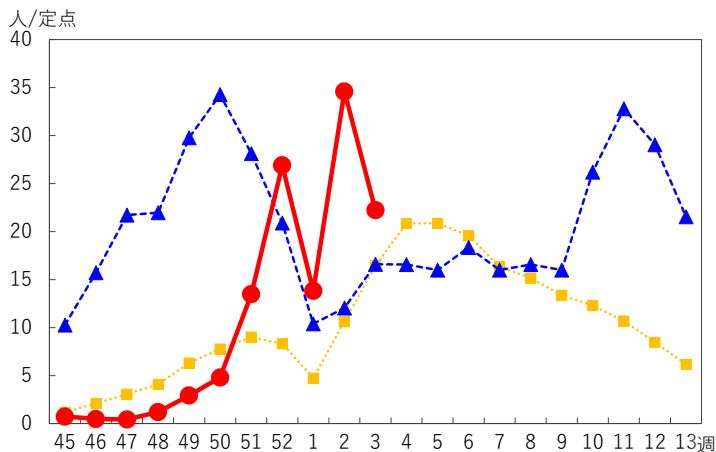
# 今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2025（令和7）年 第3週 （1月13日（月）～1月19日（日））

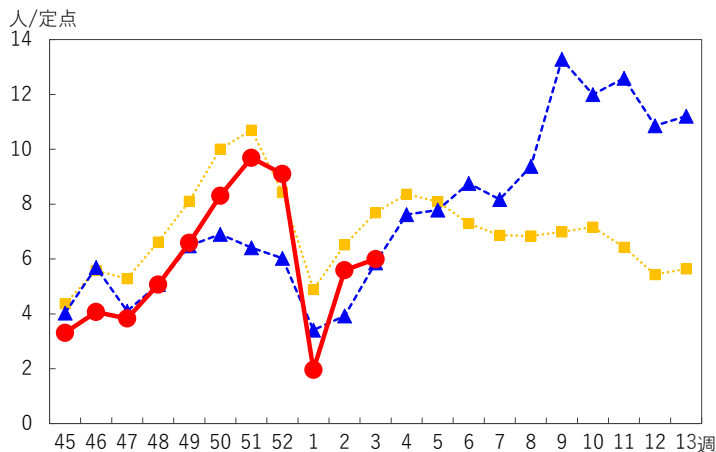
1月22日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 ■ 過去10年平均

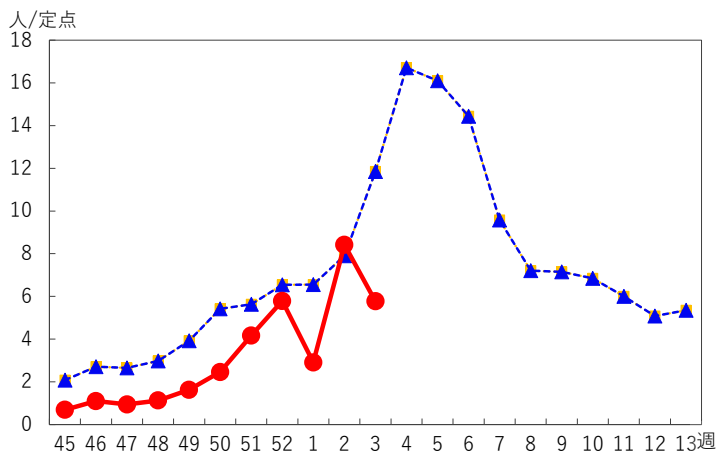
## インフルエンザ



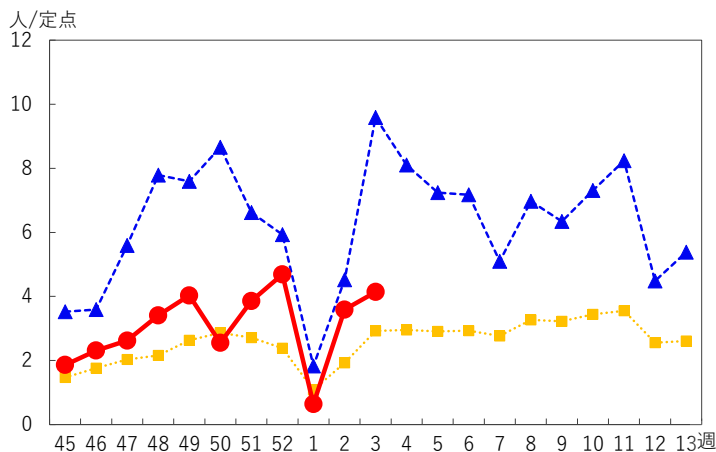
## 感染性胃腸炎



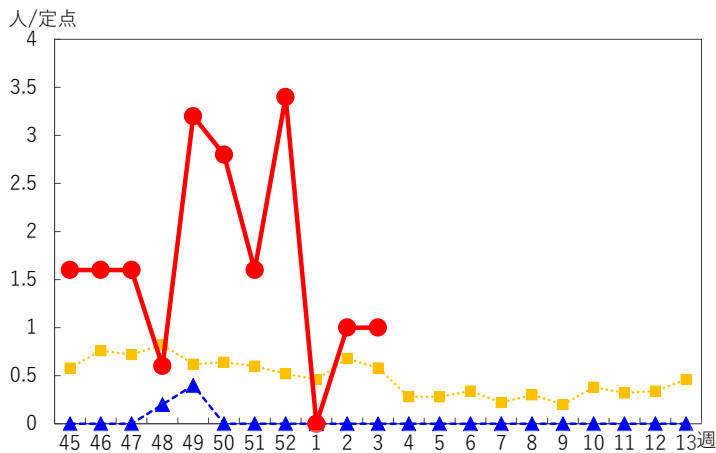
## COVID-19



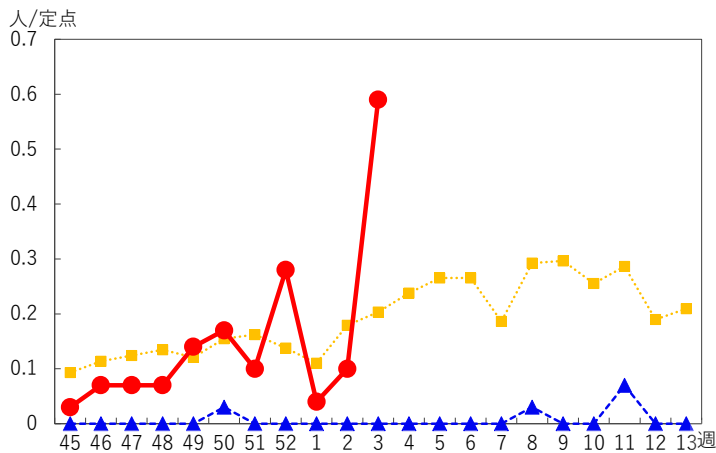
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## マイコプラズマ肺炎



## 伝染性紅斑



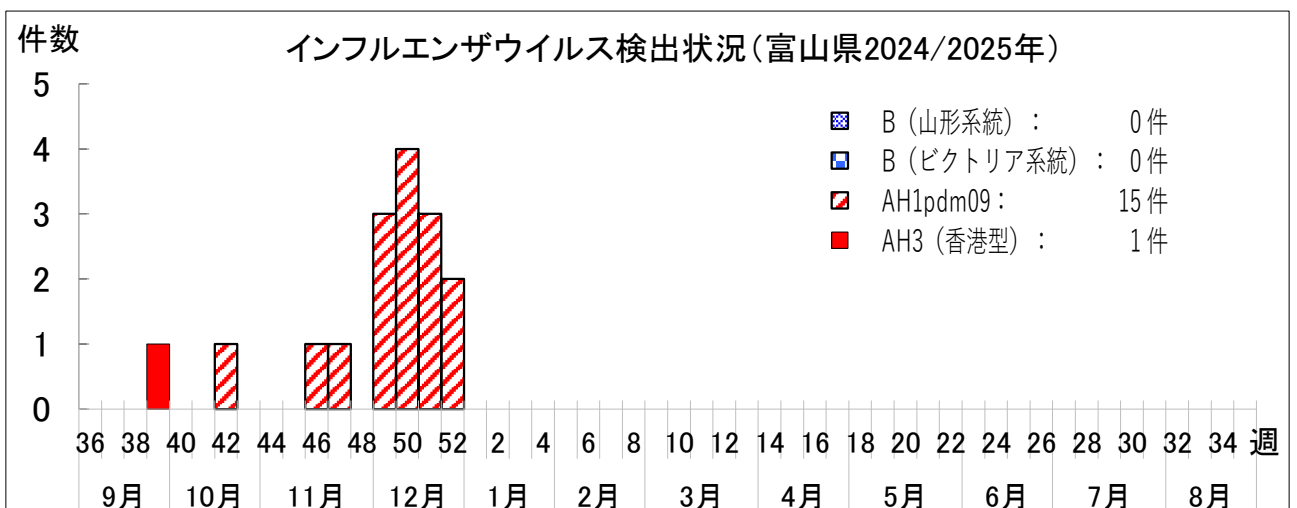
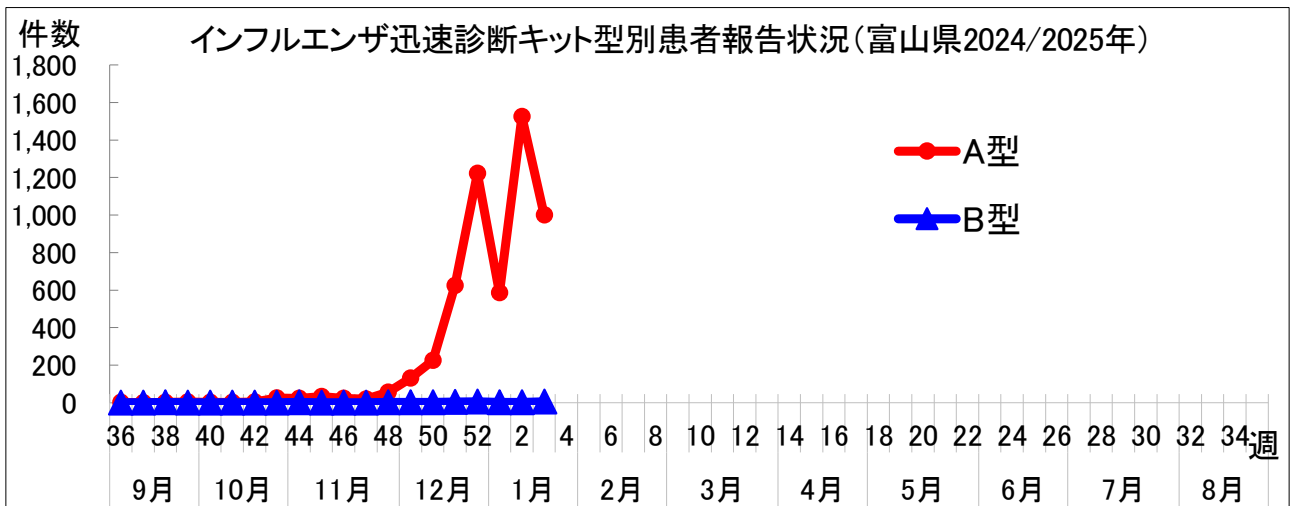
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、A型が93.7%となっています。

### 第3週(1/13~1/19)：富山県 22.23人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	137	0	3	140
中部	5 / 5	93	0	6	99
高岡	13 / 13	269	3	29	301
砺波	7 / 7	191	0	3	194
富山市	16 / 16	310	2	21	333
富山県	48 / 48 <sup>※1</sup>	1,000	5	62	1,067
富山県累計(2024年36週~)		5,505	23	336	5,864

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が48か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



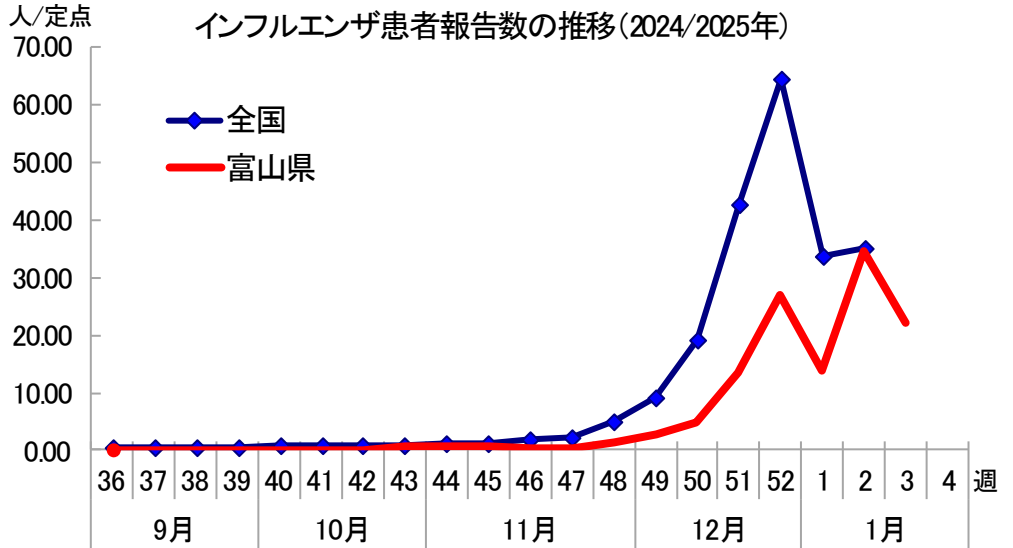


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第3週 (1/13~1/19) : 富山県 22.23 人/定点

新川 HC (20.00)、中部 HC (19.80)、高岡 HC (23.15)、砺波 HC (27.71)、富山市 HC (20.81)

県内では第48週から流行期に入っています。今週の県内の患者報告数は22.23人/定点となり、先週から減少しました。今後しばらくは流行が継続することが予測されます。

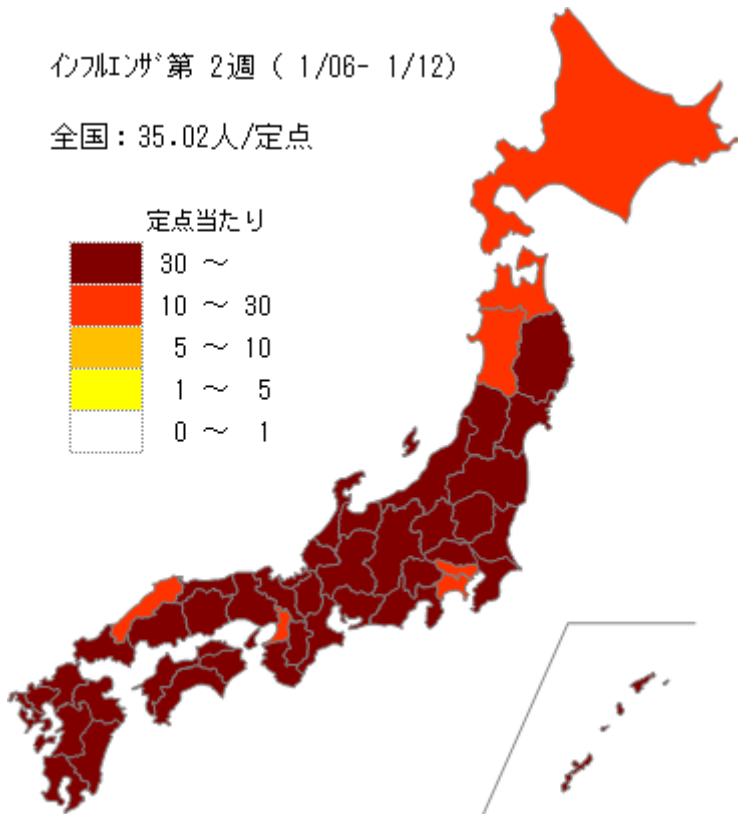


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第2週 (1/6~1/12)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 35.02 人となり、前週の 33.85 人より増加しました。31 都府県で前週より増加しています。16 道府県で前週より減少しています。

インフルが第2週 (1/06- 1/12)

全国：35.02人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	26.89 ↓	滋賀県	32.18 ↓
青森県	23.12 ↓	京都府	31.85 ↑
岩手県	35.89 ↑	大阪府	24.93 ↓
宮城県	41.46 ↑	兵庫県	35.38 ↑
秋田県	18.75 ↑	奈良県	36.33 ↑
山形県	32.62 ↑	和歌山県	43.71 ↑
福島県	36.22 ↓	鳥取県	30.59 ↓
茨城県	40.75 ↓	島根県	27.71 ↓
栃木県	40.42 ↑	岡山県	35.90 ↑
群馬県	36.72 ↑	広島県	32.19 ↓
埼玉県	34.98 ↓	山口県	43.39 ↑
千葉県	40.02 ↑	徳島県	57.38 ↑
東京都	21.93 ↑	香川県	40.70 ↑
神奈川県	26.73 ↑	愛媛県	50.69 ↑
新潟県	35.36 ↑	高知県	56.36 ↑
富山県	34.60 ↑	福岡県	35.13 ↓
石川県	46.52 ↑	佐賀県	50.67 ↑
福井県	37.13 ↑	長崎県	47.06 ↑
山梨県	38.24 ↑	熊本県	49.62 ↑
長野県	39.51 ↓	大分県	36.90 ↓
岐阜県	33.46 ↓	宮崎県	57.24 ↑
静岡県	47.73 ↑	鹿児島県	40.00 ↑
愛知県	42.94 ↓	沖縄県	34.36 ↓
三重県	39.10 ↑	全国	35.02 ↑